

イチオシ!

MOVIE

『瞳は静かに』

1977年、軍事政権下のアルゼンチン北東部の街サンタ・フェ。やんちゃな8歳の男の子アンドレスは、母親を事故で突然失い、離れて暮らしていた父ラウルと祖母オルガのもとへ。彼らは悲しみに暮れるどころか、なぜか母親の持ち物を焼き、アンドレスたちが暮らしていた家まで売ろうとする。そんな大人たちを観察し、会話を盗み聞きしながら、彼は自分が知らないところで何が起きているのかを探ろうとするのだが。反体制派を一掃するため、政府情報局の目が光っていたこの時代に翻弄された家族の姿を描いた物語。



2009年／アルゼンチン／108分
 監督：ダニエル・ブスタマンテ
 出演：ノルマ・アレハンドロ、コンラッド・パレンスエラほか
 公開：12月10日(土)より、K's Cinema(東京・新宿)ほか全国順次公開
 URL：www.action-peli.com/andres.html
 問：Action Inc. TEL：03-3770-3936

EVENT

『開発教育連続セミナー特別編 開発教育・教材体験フェスタ』

教育関係者、学生、NGO職員など開発教育に関心がある人を対象に、「貿易ゲーム」「アフリカの多様性」「世界の食卓」など、さまざまなテーマのワークショップが体験できるイベント。小学生と一緒に参加できるプログラムもある。開発教育の教材の展示・販売を行うコーナーも設置されており、開発教育の実践に役立つ情報が盛りだくさん。

会期：12月17日(土)10時～15時半
 参加費：1,000円(教材代)
 会場・問：財団法人大阪国際交流センター(大阪市天王寺区)
 申込方法：ホームページのメールフォーム、またはFAXにて
 TEL：06-6773-8182
 FAX：06-6773-8421
 URL：www.ih-osaka.or.jp/news/20110913_2115/

BOOK

『これがアフリカの全貌だ』

貧困、飢餓、紛争といった“負のイメージ”が強いアフリカ。しかし、2000年からの10年間でGDP(国内総生産)成長率は、域内平均で5.2%を記録。先進国の1.7%と比較しても、その成長の勢いは明らかだ。本書では、植民地時代や冷戦後の紛争など受難の歴史を踏まえ、著しい近年の経済発展、石油や鉱物などの資源を求めて進出する各国の動き、日本との関係などについて、30数年にわたるアフリカ研究を続ける著者が解説。



この本を
1人の方に
プレゼント
詳細は
38ページへ

青木一能 著
 かんき出版
 1,680円(税込)

BOOK

『最も大切なボランティアは、 自分自身が一生懸命に生きること』

ごみ山でお金になるものを探すフィリピンの子どもたち、学校に行かずに靴磨きをして家族を支えるカンボジアの少年、レンガ工場で働く幼いネパールの少女…。そんな過酷な状況下でも、彼らは懸命に“今”を生きている。アジアの子どもたちとの出会いをきっかけに学校や井戸の建設などの支援活動を始め、自ら撮影した映像や写真を使って日本の子どもたちに“真剣に生きることの大切さ”を訴え続けてきた著者。20年の活動記録と、彼が導き出したボランティアの真髓が語られた一冊。



この本を
1人の方に
プレゼント
詳細は
38ページへ

池間哲郎 著
 現代書林
 1,680円(税込)